

事業番号	50
------	----

平成24年度事業評価シート（平成23年度事業の評価）

1. 事業の概要

事業名	健康づくり推進事業				担当課	健康増進課	
事業期間	開始年度	23年度	～	終了予定年度	32年度	担当係	管理係
総合計画	めざすまちの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち					
	目標	① 健康づくりに取り組む					
	成果指標	健康だと感じる人の割合		中間目標 (H27)	88%	最終目標 (H32)	90%
		自ら進んで健康づくりをする市民の割合			15%		25%
健康教室の参加者数				3,200人		3,500人	
	運動習慣のある人の割合			20%以上		25%以上	
予算区分	一般会計	4 款 衛生費 1 項 保健衛生費 2 目 健康増進費					
	細事業	241 健康づくり推進事業 242 健康づくり推進協議会 243 健康まつり					
位置づけ	関連計画	健康こさい2 1					
	根拠法令	健康増進法					
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input type="checkbox"/> その他						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部又は全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> その他（						
対象(誰のため)	<input checked="" type="checkbox"/> 全市民 <input type="checkbox"/> 特定の市民 <input type="checkbox"/> 特定の団体 <input type="checkbox"/> その他						
事業の目的(何のため)	こころとからだの健康づくり 1 健康づくりに関心を持つ 2 市民一人ひとりに合った健康づくりを見つける 3 自分に合った健康づくりが実践できる						
内容(概要)	1. 健康こさい2 1 計画に基づく健康づくり事業を推進する。 →5年間隔 (H26・H31) でアンケートを実施し、計画の評価・修正をし、健康づくり事業の指針とする。 2. 保健推進委員を委嘱し地域の健康づくり活動を活性化するとともに、市民ニーズにこたえる事業を実施する。						
これまでの改善・見直しの状況	H21に住民アンケートを実施し、H22に湖西市の健康状態の現状分析をした。 これまでの取り組みとその結果から健康課題を上げ、健康づくりのための5カ年計画を立て、健康づくり事業の指針とする。						

2. コスト

(単位:千円)

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度事業費
事業費	予算	3,051	2,373	2,723	(内訳) 物件費 2,263
	決算	2,869	2,307	→	
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	500	91		
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,368	2,216		
職員人件費	12,612	11,329	12,170	人工	1.5 人

### 3. 事業の評価

#### 事業の実施状況

		内容	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	達成率
活動指標	健康教室の参加者数	人	目標	—	2800	3000	133%
		実績	2793	3,721			
	健康推進委員の運動教室の参加者数	人	目標	—	2,100	2,200	103%
		実績	2,052	2,160			
		目標					
		実績					
実績・改善	平成23度活動内容	<p>市民一人ひとりが、健康に対する課題を持ち、健康づくりを実践できるための活動を行った。</p> <p>1 健康づくり推進事業 地域の健康づくりの担い手として、68人の保健推進委員を委嘱し、健康づくりリーダーの研修を行うと共に、市内各地区での健康づくりを推進した。 また、健康こさい21推進のための事業を実施した。</p> <p>2 湖西市健康づくり推進協議会 年2回開催し、市の健康づくり施策について協議した。</p> <p>3 健康まつり事業 健康づくりと生活習慣病予防のために、日常生活を管理することの重要性を広く市民に啓発するために開催した。開催日 平成23年9月25日（日）来場者数 1,070人</p>					
	課題・問題点となった事項	<p>具体的な目標数値など年度計画の情報提供が不足している。</p> <p>こころの健康づくりの強化・運動推進・バランス食の推進</p>					
	どう対処したか	<p>関係機関へ情報提供する。（健康づくり推進協議会等）</p> <p>市民健康教室の実施内容に健康こさい21推進を入れ、保健推進委員会、食生活推進員の活動内容強化した。</p>					
	改善点	こころの健康づくり・運動実践・バランス食の普及啓発活動を保健推進委員会・食生活推進協議会の活動計画に組み入れてもらった。また、市民健康教室で運動実践教室を実施するようにした。					効果額 H24-H23 (千円)
自己評価	事業目的の達成状況	ストレス解消法に関する啓発数266人。保健推進委員の運動教室参加者数2,160人。バランス食の普及数1,360人。市主催の健康教室への参加者数3,618人で目標の達成はできた。					
	※必要性事業を廃止・休止したときの影響	市民の健康意識の低下とともに、健康づくりを実践する市民が減少し、からだの不調を訴えたり、病院にかかる人が増加する。					
	判定	A継続	②より1層の充実を図り実施	事業主体	市		
	判定理由	市民の健康意識の低下とともに、健康づくりを実践する市民が減少し、からだの不調を訴えたり、病院にかかる人が増加する。市民の健康意識を向上させ、健康づくりを実践する市民が増加することにより、市民の心身の健康づくりが推進されるため。					
	今後の方向性	保健推進委員会など関係団体との協働により、市内各地区の意見を取り入れ、健康づくり活動を啓発・普及していく。					